

平成 28 年 9 月 23 日  
九頭竜川ダム統合管理事務所

【台風 16 号関連出水対応】

## 九頭竜ダムで洪水全量貯留を実施！！

### 702万トﾝ（東京ドーム約5.7杯分）の洪水を貯留！！！！

台風 16 号関連（秋雨前線刺激分含む）の降雨は、九頭竜ダム上流域平均累加雨量は、**174mm** に達しました。この関係で、九頭竜ダムには**最大約 623m<sup>3</sup>/s** の洪水が流入しました。

九頭竜ダムでは、この洪水を**全量貯留**し、下流の洪水被害の軽減を図りました。（別添図－1 参照）具体的には、大野市（旧和泉村）朝日水位観測所地点で、**約 1.3m** の**水位低減**が認められました。

【真名川では水位調節のための放流】

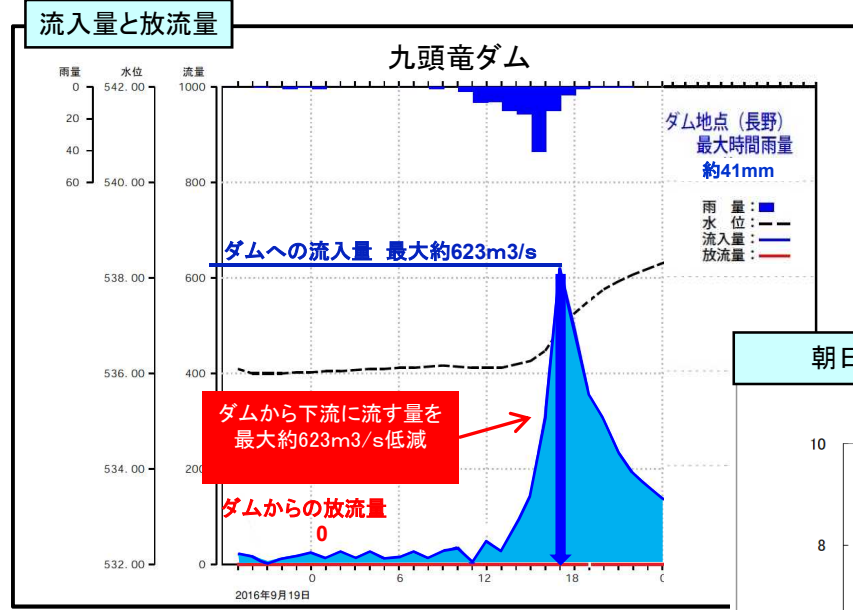
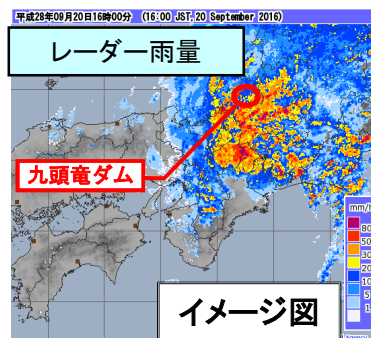
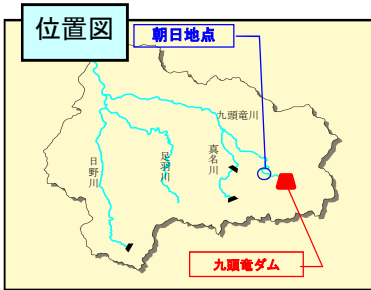
真名川ダム上流域平均累加雨量が **164mm** に達しました。この関係で、真名川ダムには**最大約 300m<sup>3</sup>/s** の洪水が流入しました。このため真名川ダムでは、水位調節のための放流を実施しました。放流前には、事前に関係機関へ連絡しました。

【一般への広報】

事務所HP（別添図－2）や Twitter（別添図－3）で、一般の河川利用者等への告知を行い、安全確保に努めました。

# 九頭竜ダムの洪水調節効果：9月20日からの台風16号による出水

○九頭竜ダム上流域では、9月20日、降り始めからの九頭竜ダム上流平均累加雨量が約174mm、時間最大雨量が約41mm（長野雨量観測所）となり、ダムへの流入量が今年度最大となる約623m<sup>3</sup>/sを記録した。  
 ○九頭竜ダムでは約702万m<sup>3</sup>（東京ドーム約5.7杯分）の洪水を全量貯留し、ダム下流朝日地点（大野市（旧和泉村）朝日町付近）で約1.3m程度の水位を低減させた。

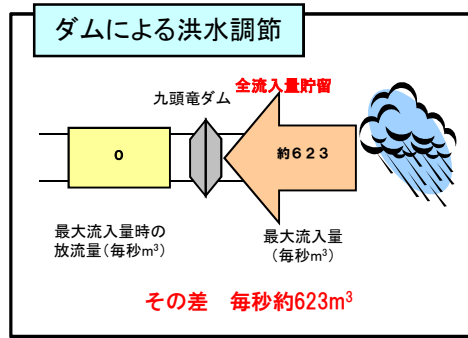
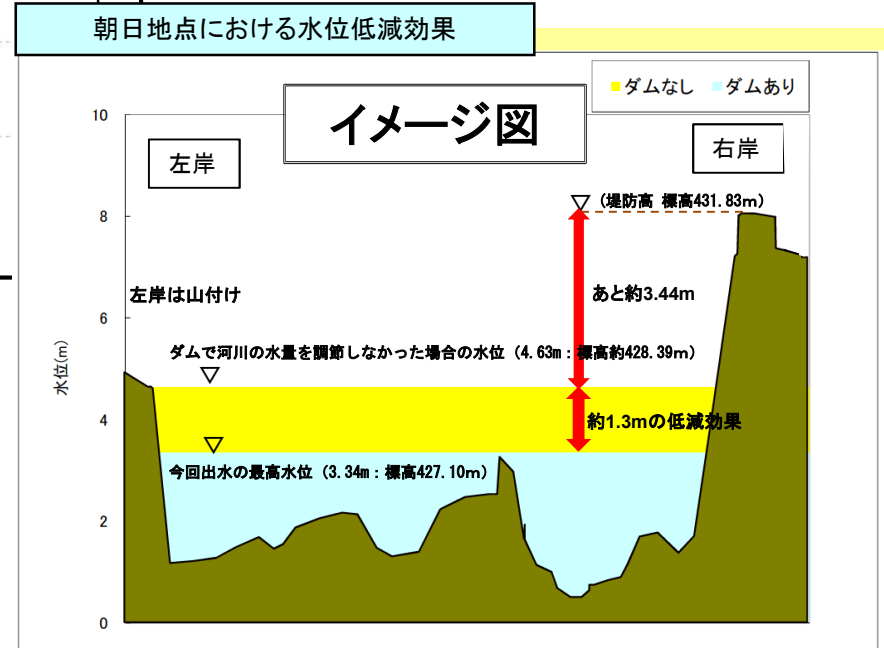


朝日地点の水位

ダム貯留無：4.63m

ダム貯留後：3.34m

→約1.3mの水位低減



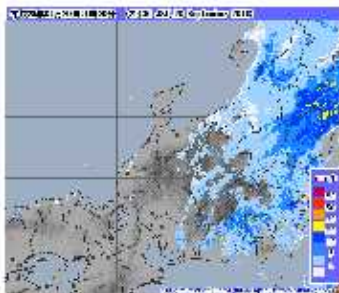
九頭竜川ダム統合管理事務所HP (<http://www.kkr.mlit.go.jp/kuzuryu/>)新着情報よりの広報例

## 現在、九頭竜ダムは 洪水調整を終了

		9月20日	21時 現在
●平成28年台風 16号による九頭竜ダムは洪水調整を	しました。	9月20日	21時00分に終了
●洪水調節開始	16時00分	から21時00分	までの間に約 702.5万m <sup>3</sup> を貯留しました。 (東京ドーム約 5.7 杯分)
●現在のダム諸量	<	2016年9月20日	21時 >
・流入量		208.38	m <sup>3</sup> /s
・全放流量		0.01	m <sup>3</sup> /s
・貯水位		537.87	m
●流域平均累加雨量	173.7	mm	(21時 現在平均時間雨量 0mm/h)

### レーダー雨量

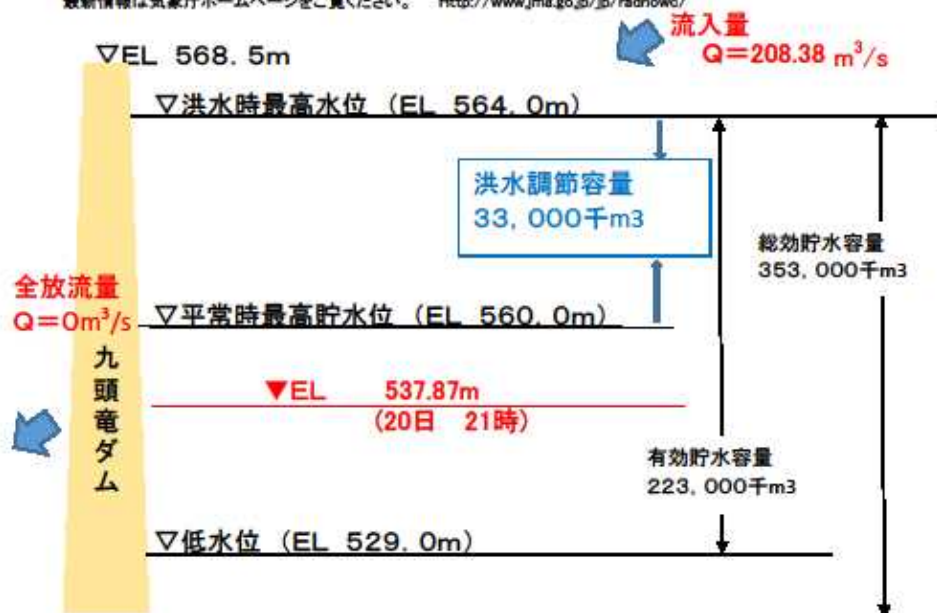
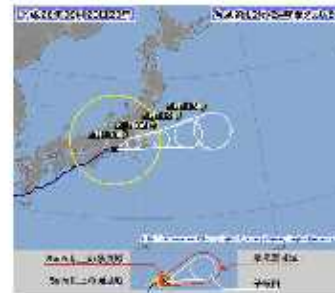
気象庁ホームページより



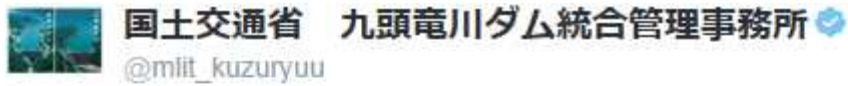
最新情報は気象庁ホームページをご覧ください。 <http://www.jma.go.jp/jp/radnow/>

### 台風経路図

気象庁ホームページより

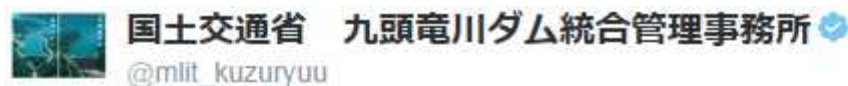


九頭竜川ダム統合管理事務所公式 Twitter([https://twitter.com/mlit\\_kuzuryuu](https://twitter.com/mlit_kuzuryuu))  
での情報提供例



### 【台風16号関連九頭竜ダム】

九頭竜ダムでは、20日16時にダムへの流入量が洪水量の270m<sup>3</sup>/sを超えましたが、現在、全量貯留しています。18時現在のダム流入量は約500m<sup>3</sup>/sです。



### 【台風16号関連真名川ダム】

真名川ダムでは、台風16号の降雨のため、20日18時から放流を開始しました。これから真名川ダム下流では水位が上昇しますので、川に近づかないでください。  
20時のダムからの放流量は、約200m<sup>3</sup>/sになる見込みです。